

平成28年度 道徳教育の全体計画

宮城県白石高等学校

関係法令
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 教育関係諸法規 学習指導要領

学校の教育目標
21世紀の社会を担う人材育成 心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともに、グローバルな視点に立って地球社会をリードできる有為な人材を育成する。

道徳教育の推進体制
○各分掌 道徳教育を推進する教育課程の編成。生徒の基本的な生活習慣と規範意識の確立。進路学習を通じた自己理解と社会的意識の高揚。地域社会との連携の推進。
○各学年・年次 生徒の発達の段階に応じ、人間としての在り方生き方を考えさせる。
○各教科・総合的学習・特別活動 高度な知識・技能の習得を目指すとともに、各教科・活動の教育内容と連動させ、生徒の健全な道徳的判断力と実践力を高める指導を工夫する。

社会の要請、地域や生徒の実態等
○社会の要請 地域社会・国内はもちろん国際社会において活躍する高い見識を持つ人材を育成すること。
○地域・生徒の実態 純朴・素直な生徒が多く、向学心が旺盛である。普通科の生徒・保護者のほとんどが国公立大学を中心とした四年制大学への進学を希望している。看護科の生徒は、県内各地から入学し、看護師資格取得を目標として、自らの資質・能力の向上に努めている。

道徳教育の重点目標
本校の教育活動全般を通して、自律・能動・進取の精神と生活態度を涵養する。また、校内・校外の諸活動に積極的に関わることを通じて、公共心・公德心を養い、地域・国際社会に貢献する態度を養う。

各教科・科目における関連			
国語	地歴	公民	数学
さまざまなジャンルおよび時代の言語表現に触れることで、ものの見方や感じ方、考え方を深めるとともに心情を豊かにし、社会生活の充実を図る態度を育てる。	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深めることを通じて、国際社会に生きる人間としての基礎知識と意識を身に付けさせる。	広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせることを通じて、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家や社会の形成者としての自覚を持たせる。	問題を解決する過程で、粘り強く考えさせ、論理的にきちんと説明する力を高め、物事の全体を見渡す能力を養うことで、何事も自分で考え、確に判断し実行する態度を育てる。
理科	保健体育	芸術	外国語(英語)
科学的思考を持ち、人間が自然と調和し、環境保全を志向する自然観を育成する。	健康や安全などの知識と、さまざまな運動の実践を通じ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、集団のルールを守り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。	芸術の幅広い活動を通して、美しいものに感動する豊かな心を育て、将来にわたって芸術を愛する心情や道徳性の基盤を育てる。	英語を通して異文化への関心を高めるとともに、異文化への理解を深め、他者に対する偏見なき評価ができる寛容な心を育てる。
家庭		情報	看護
生きるために必要な基本的技術と知識を身につけるとともに、家族の一員として社会全体を見つめる目を養い自らの生き方を考えさせる。		情報に関する基本的な知識と技術の習得および情報モラル教育を通して情報社会における正しい判断や望ましい態度を育てる。	看護に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させるとともに、人間の生命や人権を尊重する看護観や倫理観を育み、自覚と責任を持って考え行動できる態度を育てる。

総合的な学習の時間における関連	特別活動における関連	生徒指導等における関連
○講演会や学問研究などを通じて、人の話を聞くマナーを養うとともに、様々な立場の人の話を聞くことにより、必要な職業観や学問観を身につけさせる。 ○社会問題についてのディベートを通じて、社会に生きる人間としてのあり方生き方を育む。また、問題の解決にあたり、他人と協調して取り組む態度を育てる。 ○「校外学習」を通じて、自然観・社会観・郷土愛などを育成する。	○ホームルーム活動 ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてホームルームや学校におけるより良い生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。 ○生徒会活動 生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。 ○学校行事 学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。	○学校及び社会生活における基本的な生活習慣の確立と、良識と責任ある行動が取れる生徒を育成する。 ○自主自律・能動の精神と意欲的な生活態度の涵養を図る。 ○命の大切さを理解させるとともに、社会のルールやマナー等を身につけさせる。

学校の環境の充実	家庭・地域との連携	異校種との連携
○日常の清掃活動並びに大掃除を通して、学級や学校の一員としての自覚を持ち、協力して学習環境を整えるよう取り組みませ ○各種健康診断の結果を受け、望ましい生活習慣を身につけるとともに、教育相談を通して心身の健康増進を図り、節度ある調和のとれた生活を心がける。	文化祭への参加や、通学時のマナーに対する指導などを通じて、地域社会の一員としての自覚と郷土愛を育む。	高大連携や近隣の中学校との連携事業を積極的に実施し、相互の交流を通じて、開かれた学校づくりを推進し、自分の進路や望ましい長幼関係について、深く考える基盤を培う。